

医療法人 耳鼻咽喉科麻生

4133

よ い み み

発行日 2013(平成25)年 3月1日
vol. 14
発行 医療法人 耳鼻咽喉科麻生 患者サービス改善委員会

nano (ナノ)
新登場
非常に小型で目立ちません。真横からみても、ほとんど見えにくいサイズの大きさです。



※原寸大

麻生補聴器プラザエクセア

札幌店	北見店
札幌市東区北40条東1丁目1-31 TEL.(011)723-4133 FAX.(011)723-2363 営業時間 9:00~18:30 年中無休	北見市東三輪2丁目54-9-1 TEL.(0157)22-4133 FAX.(0157)23-7178 営業時間 9:00~18:00 年中無休

家族も知っておきたい 高齢者に多い耳鼻咽喉科疾患 老人性嚥下障害

人間は年齢を重ねるごとに身体のさまざまな機能が衰えてきます。特に顕著なのが嚥下(えんげ)と聞こえにまつわる疾患です。日常生活に影響を及ぼすだけに本人だけでなく、ご家族の方々も知っておきたい疾患の症状と原因、検査・治療法についてご紹介します。



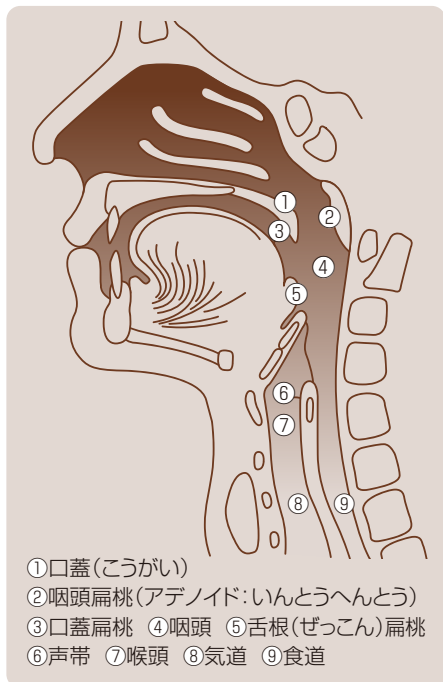
今回の解説
麻生北クリニック
院長 飯田 和典

飲みにくい、むせてしまう！ 老人性嚥下障害の症状

食べ物や水分を飲み下すことを嚥下といい、飲み込んだものを食道や胃へ運ぶ一連の流れがスムーズに行えない状態を「嚥下障害」と言います。人は加齢とともに全身の機能が衰えてくるもので、その一つに嚥下機能の低下もあります。自覚できる症状としては、食べ物が入り込みにくくなったり(嚥下困難)、食事のときにむせたり(誤嚥(ごえん))することが多くなってきました。そのほか、嚥下にかかわる器官は声を出す機能にも関係するため、発声の状態も嚥下機能障害を

調べる際の参考となります。中枢神経障害を患っている方は嚥下困難の訴えがない場合もありますが、食事の内容やその状況で判断することもできます。例えば固いもの、ばさついたもの、まとまりのないもの、固形物と水物が混合した食物などは飲み込みづらい食べ物であり、これらを選んで飲み込みやすいゼリー状のような物(半流動物)などを好んだり、食事の時間がかかったりするようになります。誤嚥の有無は飲み込んだ後、むせや咳、食後によく痰が出

図1 鼻から喉頭周辺の断面図



るなどから判断できます。水を飲んだ後に痰が絡んだような声が出る場合には、喉頭(こうとう)・声帯まで食べ物が入っていることが考えられます。また、むせが認められない場合でも、気道を守る反射運動が低下していることが考えられ、さらに肺炎を起こしやすい

状況にもなるので注意が必要です。



表2 嚥下の過程

●口腔期 舌の運動により食べ物を口腔から咽頭に送る
●咽頭期 嚥下反射により食べ物を食道に送る
●食道期 食道の蠕動(ぜんどう)運動により胃まで運ぶ

表1 二次性老人性嚥下障害の原因

●器質的原因 腫瘍、食道の炎症、外傷などによって通路の構造に問題があり、食物の通過を妨げるもの
●機能的な原因 脳血管障害や神経、筋疾患などで食物の通路に問題が生じ、うまく送り込むことができなくなったもの
●心因的原因 嚥下困難を訴えるが、検査しても器質的、機能的に明らかな異常が認められないもの

老人性嚥下障害には「加齢に伴う生理的変化による」原発性の老人性嚥下障害と「脳神経障害や神経・筋疾患などによる」二次性老人性嚥下障害があります。さらに二次性の原因は、大きく①器質的原因、②機能的な原因、③心因的原因(表1参照)の3つに分けられます。

通路的構造と動きの低下や心理的な要因も！ 老人性嚥下障害の原因

嚥下障害が起こると、食べ物が十分摂れないことによる栄養低下や、食べ物が食道より肺に入ることで起こる嚥下性肺炎(誤嚥性肺炎)が問題になります。

誤嚥とは、本来は食道を通過して胃の中に入らなければならぬものが、誤って気管内に入ること、通常は気管内に異物が入ると体の防御反応が働き、異物を外へ出そうとして咳などの反射が起きます。反射には嚥下反射、咽頭反射、咳嗽(がいそう)反射など(表3参照)がありますが、加齢や脳血管障害(脳出血・脳梗塞・一過性脳虚血・高血圧性脳症ほか)によって意識障害や麻痺、身体機能の低下などがある場合は、これらの反射が鈍くなり、誤嚥しやすくなります。



表3 嚥下にかかわる反射

●嚥下反射 物を呑み込む反応
●咽頭反射 喉の奥を刺激すると吐こうとする反応
●咳嗽反射 咳をする反応

口腔・咽頭・喉頭だけじゃない！ 老人性嚥下障害の検査と治療法

診察ではまず、精神面や身体機能も含めた全身の状態について詳しくお話を伺います。次に口の中や喉の状態を確認し、おおよその嚥下機能を判断します。口から喉にかけては比較的簡単に観察できますが、喉の奥の状態やその動きを確認するには、喉頭ファイバースコープなどを用いた「内視鏡検査」が必要になります。

これらの診察を経て、栄養摂取と誤嚥防止の観点から、嚥下障害の程度により治療法や対応を決定します。

栄養摂取に関しては、嚥下障害が軽度な場合には、食べ物の形を飲み込みやすく工夫することで誤嚥を防ぐことが出来るのであまり心配はありません。ある程度の障害がある場合、口から食べ物を入れることが難しく、ほかの栄養補給法に頼らざるを得ません。幸い栄養摂取については、高カロリー輸液を点滴で静脈に投与する方法や、胃に直接チューブを通して食べ物や水分を投与する方法(胃瘻(いろう)カテーテル)など、さまざまな栄養補給方法が発達していますので、生活スタイルに合わせた選択が可能です。

一方、誤嚥の防止は非常に難しい問題といえます。誤嚥は肺炎を引き起こし、生命の危険を招く恐れがあります。やっかいなことに、肺炎の発症は誤嚥の程度(誤嚥する量)だけで決定されるものではありません。誤嚥した物の状態、食道から異物を吐き出す力(咯出(かくしゅつ)力)、肺を含めた全身の状態などが複雑にかかり、場合によっては少量の誤嚥でも肺炎を起します。口から食べ物を入れることをやめても、唾液は分泌されるため、唾液の誤嚥だけで肺炎が起きることもあります。肺炎すなわち誤嚥を防止するために、気管切開を行った上で気管カニューレという器具を装着することが必要な場合もあります。装着しても完全に誤嚥を防げるわけではありません。嚥下障害の改善や誤嚥防止を目的とする手術治療が行われることもあります。誤嚥をできるだけ少なくし口からの水分や食べ物の摂取を可能にする「嚥下機能改善手術」と、誤嚥をなくし食道と食道を分離する「誤嚥防止術」に大きく分類されます。

加齢に伴う身体の機能低下 高齢者に多い耳鼻咽喉科疾患

後編

老人性音声障害とは

声に年齢的变化が現れるのはよく知られていますが、老人の声には何らかの音響的特性があり、録音した声から年齢を推測するのは比較的容易です。加齢とともに声がかすれる、大きな声が出せない、高い音が出ない、話していると疲れるなど声に関する症状で受診される方が増えてきています。



今回の解説
麻生北クリニック 院長
飯田 和典

原因と疾患

発声のメカニズムは①肺からの呼気流によって、②閉じた声帯の粘膜が振動し音が出ます。その出た音を③共鳴させること

表1 高齢者に多い音声障害「喉頭疾患」

- 声帯白板症**
声帯粘膜の過角化で視診では白色病変として声帯の一部、全長しかも両側に見られることもあり。悪性変化があるので慎重な経過観察が必要。
- 喉頭癌**
男性の喫煙者に多く、男性では40歳、女性では55歳を過ぎると罹患率が上昇する。
- ポリープ様声帯**
喫煙と関係があり、40歳以上の女性に多く見られる。声帯全体がポリープ状に腫れる。
- 反回神経麻痺**
声帯を動かす反回神経のどこかが障害を受け声帯が動かなくなる病変。例えば、腫瘍が反回神経周囲に浸潤したため神経を合併切除した、もしくは術後の局所の浮腫や循環障害などにより麻痺が発生する場合もあり。

検査と診断

●**喉頭ファイバースコープ検査**
声帯のあるのど、つまり喉頭を直径3mmの細いファイバースコープで鼻から検査します。ゲツとなるような反射が少なく楽に検査ができ、運動障害の有無や嚥下の状態を、より細かく観察します。

治療法

治療は「保存的治療」と「外科的治療」に分かれ、保存的治療には薬物治療(消炎薬や局所吸入治療による消炎など)、音声訓練(発声法の指導で改善)、声の衛生(声の安静、適切な発声方法、禁煙、生活習慣の改善など)があります。



査で声帯腫瘍、声帯ポリープ、声帯結節などの病気が診断できます。

●**発声機能検査**
マイクやマウスピースを用いて、声の高さや強さ、音質、発声効率などを調べる検査です。声の状態だけでなく、病気の重症度や治療効果を主観的または客観的に評価することができ、適切な治療方針を立てるために必要な検査です。

●**腫瘍性病変**
声帯白板症、喉頭痛などの腫瘍性病変は早期発見・診断・治療が必要です。診断には内視鏡を用いた手術で病巣の組織を採取し、顕微鏡を使った詳しい検査を行います。

●**反回神経麻痺**
声帯の位置を補正するためには声帯を内側へ寄せる手術を行ったり、萎縮した声帯内にコラーゲンなどを注入する手術などが行われます。



扁平苔癬編

口腔内の赤い病変
へんぺいたいせん編

ほとんどの粘膜や歯肉が赤くただれたような状態になることがあります。また、赤い部分に加え、白い模様が入るケースもあります。その場合、扁平苔癬という病気の可能性があります。

原因は不明ですが、細菌・ウイルス感染、金属アレルギーなどが原因となっている場合があります。

今回の解説
麻生北見病院
口腔外科
歯科医師
箭原 元基



編集後記

4133第14号ができました。特集では老人性嚥下障害・音声障害について麻生北クリニックの飯田院長が解説しています。加齢とともに起こる変化をよく理解し、より良いシルバーライフのために役立てていただければと思います。森久美子さんのエッセイも毎回楽しみですよ。今回も楽しくお読みいただけたら幸いです。
(患者サービス改善委員会 委員長 依田明治)

明治生まれの女性を主人公にした小説を書くときにこだわったのは、100年前の暮らしを読者に思い浮かべてもらえる情景を、どれだけ書き込めるかという点だった。

資料を探すと、住まいや衣類についての記録はたくさんあるのだが、意外なことに、食べ物や記録は割と少ない。厳しい生活環境の中でひもじい思いをしながら頑張っていた人々が、明日への希望を感じられるような食べ物を見つけたかった。

駅弁に関する資料の中に、現在も札幌駅の弁当売り場で販売されている「柳もち」があるのを発見したとき、うれしくてちょっと興奮した気分になった。パッケージは変わっても、一口大のあんころもちが10個、経木の箱に行儀よく並んでいるのは昔のままだったという。

気軽に手に入る菓子などほとんどない、明治39年(1906)に誕生した柳もち。米を食べることさえ難しかった開拓時代の農村に生きる少女が、憧れていた札幌の生活を象徴する、甘い菓子。初めて食べたときの主人公の喜びの表情を思い浮かべると、小説に血が通い始めたように感じられた。

北海道産のもち米と十勝小豆を原料に使い、100年以上も売れ続けている柳もちには、豊かな未来への希望を抱いていた先人たちの、夢が込められているのだと思う。

ぐるめ 散歩
この街あの味

明治時代から愛されている、ロングセラーのお菓子
柳もち
あん(小豆)
作家・エッセイスト 森 久美子

PROFILE
Kumiko Mori
1995年、開拓時代の農村に生きる少女を主人公にした小説で、「いろいろく文学賞」受賞。以来、新聞・雑誌にエッセイなどを連載。食や育児に関するラジオ番組や講演もこなす。「母のゆいごん」「背信〜待ち続けたラブレター」(共同文化社)他、著書多数。

AZABU INFORMATION																																										
<p>→ 医療法人 耳鼻咽喉科麻生 麻生病院 札幌市東区北40条東1丁目1-7 TEL.011(731)4133 FAX.011(731)4986</p> <table border="1"> <tr><th>受付時間</th><th>月～金曜日</th><th>土・日・祝日</th></tr> <tr><td>午前</td><td>9:00～12:00</td><td>9:00～12:00</td></tr> <tr><td>午後</td><td>13:30～16:30</td><td>13:30～16:30</td></tr> <tr><td>夜間</td><td>18:00～20:00</td><td>休 診</td></tr> </table> <p>年中無休 夜間診療(月～金 夜8時まで受付)</p>	受付時間	月～金曜日	土・日・祝日	午前	9:00～12:00	9:00～12:00	午後	13:30～16:30	13:30～16:30	夜間	18:00～20:00	休 診	<p>→ 医療法人 耳鼻咽喉科麻生 麻生北見病院 北見市東三輪2丁目54-8 TEL.0157(23)4133 FAX. 0157(23)2138</p> <table border="1"> <tr><th>受付時間</th><th>月～金曜日</th><th>土・日・祝日</th></tr> <tr><td>午前</td><td>9:00～12:00</td><td>9:00～12:00</td></tr> <tr><td>午後</td><td>13:30～16:30</td><td>13:30～16:30</td></tr> <tr><td>夜間</td><td>18:00～19:00</td><td>休 診</td></tr> </table> <p>年中無休 夜間診療(月～金 夜7時まで受付)</p>	受付時間	月～金曜日	土・日・祝日	午前	9:00～12:00	9:00～12:00	午後	13:30～16:30	13:30～16:30	夜間	18:00～19:00	休 診	<p>→ 医療法人 耳鼻咽喉科麻生 麻生28 札幌市中央区北5条西27丁目2-3メディック28ビル4階 TEL.011(641)4133 FAX.011(641)4155</p> <table border="1"> <tr><th>受付時間</th><th>月～土曜日</th><th>日・祝日</th></tr> <tr><td>午前</td><td>9:00～12:30</td><td>休 診</td></tr> <tr><td>午後</td><td>14:30～18:00</td><td>休 診</td></tr> </table> <p>※ただし、水曜日9:30～診療開始(9:00受付)</p> <p>月～土 夜6時まで受付(日・祝日休診)</p>	受付時間	月～土曜日	日・祝日	午前	9:00～12:30	休 診	午後	14:30～18:00	休 診	<p>→ 医療法人 耳鼻咽喉科麻生 麻生北クリニック 札幌市北区屯田9条3丁目1-20屯田メディカルモール2階 TEL.011(773)4133 FAX.011(773)1487</p> <table border="1"> <tr><th>受付時間</th><th>月～土曜日</th><th>日・祝日</th></tr> <tr><td>午後</td><td>14:30～18:00</td><td>休 診</td></tr> </table> <p>月～土 夜6時まで受付(日・祝日休診)</p>	受付時間	月～土曜日	日・祝日	午後	14:30～18:00	休 診
受付時間	月～金曜日	土・日・祝日																																								
午前	9:00～12:00	9:00～12:00																																								
午後	13:30～16:30	13:30～16:30																																								
夜間	18:00～20:00	休 診																																								
受付時間	月～金曜日	土・日・祝日																																								
午前	9:00～12:00	9:00～12:00																																								
午後	13:30～16:30	13:30～16:30																																								
夜間	18:00～19:00	休 診																																								
受付時間	月～土曜日	日・祝日																																								
午前	9:00～12:30	休 診																																								
午後	14:30～18:00	休 診																																								
受付時間	月～土曜日	日・祝日																																								
午後	14:30～18:00	休 診																																								